

(2) 整理・報告作業

- ア 整理作業を実施した遺跡 12遺跡
(H30年度調査分：6遺跡、H29年度以前調査分：6遺跡)
- イ 調査報告書を刊行した遺跡 4遺跡：4冊（報告書刊行のみ2遺跡）[資料2]

3 保存処理 [資料3]

(1) 木器保存処理

- ア 大型木製品 トレハロース含浸 6遺跡(243点)
表面処理 9遺跡(220点)
- イ 小型木製品 洗浄～記録作成、トレハロース含浸 16遺跡(90点)
表面処理 16遺跡(1,225点)

(2) 金属器保存処理

- ア 鉄製品 記録作成～修復 12遺跡(93点)
- イ 青銅製品 記録作成～修復 14遺跡(147点)

4 資料整理・管理

発掘調査による出土品及び記録類を保管するとともに、考古学・歴史学などの学習・研究資料として活用した。

(1) 保管

- ア 出土品・記録資料の保管
出土品1,302箱、記録資料12箱を収蔵庫及び資料保管室に保管（箱は54×34×10cm換算）
- イ 図書類の保管
2,250冊（購入97冊、寄贈2,153冊）の新着があり、蔵書数は80,018冊となった。

(2) 資料の活用・貸出・閲覧

- ア 出土品、写真等の貸出
貸出件数 58組織・団体・個人（出土品7,430点、写真78点）
- イ 閲覧者数
資料室外部利用者（101人）、資料閲覧者（19組織）、入館者（17,003）[資料4]

5 普及啓発事業

調査成果の公開・活用や埋蔵文化財保護思想の普及啓発を目的に、発掘調査現地説明会や新潟県教育委員会との共催による企画展の実施、遺跡発掘地での県保有考古資料展示会、広報誌の刊行、体験学習受入れ等の事業を行った。また、財団が独自に国庫補助を受け、普及事業の充実に努めた。

(1) 普及啓発

【企画展】

- ア 春季企画展『火焰型土器－縄文の息吹－』
会場：埋蔵文化財センターエントランス陳列コーナー
期間：平成30年4月13日（金）～6月24日（日）

内 容：平成29年3月に十日町市指定文化財となった縄文時代中期野首遺跡出土の^{のくび}火焰型土器ほかを展示。

観覧者：5,700人

イ 夏季企画展『丸木舟の考古学』

期 間：平成30年7月6日（金）～12月9日（日）

内 容：阿賀野市石船渡東遺跡出土の丸木舟に関する出土品や青田遺跡出土の櫂、及び県内の関係資料を展示。

観覧者：6,836人

ウ 巡回展『縄文の造形美－六反田南遺跡と火焰型土器－』

会 場：目黒邸資料館 平成30年5月26日（土）～7月16日（月）
村上市縄文の里・朝日 7月21日（土）～9月24日（月）
佐渡市立佐渡博物館 10月6日（土）～12月16日（日）
埋蔵文化財センター 12月21日（金）～平成31年3月24日（日）

内 容：六反田南遺跡出土品と共催3市の火焰型土器を巡回展示。

観覧者：5,570人

エ 常設展示

常設展示のリニューアルを行うとともに、音声解説用タブレットを設置し、休日来館者等へのサービスの向上を図った。

【講演会】

会 場：新潟県埋蔵文化財センター（全11回）

参加者：延べ661人

第1回 『土偶と火焰型土器』

開催日：平成30年4月22日（日）

講 師：（公財）新潟県埋蔵文化財調査事業団 石川 智紀

第2回 『縄文時代中期の大集落－野首遺跡－』

開催日：平成30年5月20日（日）

講 師：十日町市教育委員会 菅沼 亘

第3回 『火焰型土器の造形』

開催日：平成30年6月17日（日）

講 師：新潟県立歴史博物館 宮尾 亨

第4回 『佐渡金銀山遺跡と県内鉱山遺跡の価値と魅力』

開催日：平成30年7月22日（日）

講 師：新潟県教育庁文化行政課 尾崎 高宏

第5回 『丸木舟を作り、漕ぐ』

開催日：平成30年8月26日（日）

講 師：首都大学東京大学院人文社会学部教授 山田 昌久

第6回 『蔵ノ坪遺跡－物資輸送の中継地、川の津を探る－』

開催日：平成30年9月9日（日）

講 師：（公財）新潟県埋蔵文化財調査事業団 飯坂 盛泰

第7回 『石船戸東遺跡の丸木舟を観察する』

開催日：平成30年10月21日（日）

講師：（公財）新潟県埋蔵文化財調査事業団 小野本 敦

第8回 『佐渡小泊窯跡須恵器の生産と流通』

開催日：平成30年11月11日（日）

講師：（公財）新潟県埋蔵文化財調査事業団 春日 真実

第9回 『日本列島の縄文丸木舟』

開催日：平成30年12月9日（日）

講師：（公財）新潟県埋蔵文化財調査事業団 荒川 隆史

第10回 『石器製作技術から見た縄文時代の「伝統」』

開催日：平成31年1月27日（日）

講師：（公財）新潟県埋蔵文化財調査事業団 沢田 敦

第11回 『石斧作りの縄文村ー六反田南と長者ヶ原ー』

開催日：平成31年3月17日（日）

講師：元文化庁主任文化財調査官 岡村 道雄

【親子考古学教室】

会場：埋蔵文化財センター

日時：平成30年8月5日（日）、8日（水） 午前・午後、2回

内容：センターの仕事紹介、展示品説明、火起こし、編み物作り、土器作り等

参加者：36組93人

【少年少女考古学教室】

会場：埋蔵文化財センター（全4回）

内容：平成30年6月17日（日） 縄文土器の観察と土器作り体験

9月9日（日） 竪穴住居の観察と木の実採集

11月11日（日） 石器や金属器の観察と石器体験

平成31年1月27日（日） 縄文時代の木製品の観察と編み物体験

参加者：延べ46人

【第23回 遺跡発掘調査報告会】

会場：新潟県生涯学習推進センター ホール

日時：平成31年3月10日（日）

内容：平成29・30年度の調査結果報告、ミニシンポジウム『白河荘の考古学』

参加者：133人

【発掘！新潟の遺跡2018展】

会場：新潟県立図書館エントランスホール

日時：平成31年3月5日（火）～3月17日（日）

内容：平成30年に発掘調査を行った上野遺跡（村上市）、六日町藤塚遺跡（南魚沼市）、丘江遺跡（柏崎市）と遺跡発掘報告会のミニシンポジウムに関連する大坪遺跡・境塚遺跡（以上、阿賀野市）の出土品を展示

観覧者：464人

【発掘調査現地説明会】〔資料5〕

3遺跡で3回開催し、延べ305人が参加した。

【校外学習・出前授業】

ア 学校教育の場として埋蔵文化財センターの施設・設備を提供し、火起こし、勾玉作り、石器使用などの体験、教材貸出し及び展示見学などの校外学習支援、指導者を派遣しての出前授業を実施した。

(校外学習43校2,606人、職場体験6校38人、出前授業10校473人)

イ 団体系来館者への展示内容解説 13団体335人

【まいぶん祭り】

会 場：埋蔵文化財センター

日 時：平成30年10月7日(日)

内 容：火起こし、勾玉作り、バックヤードツアー、クイズでガチャなどを実施。

参加者：372人

【近隣施設等との協力事業】

ア 花と遺跡のふるさとフェスタ(第1回)

「花と遺跡のふるさと公園」エリア内の各施設、新津観光協会、秋葉区産業振興課が連携し合同主催となり、それぞれ特色のある催しを開催した。埋蔵文化財センターでは、勾玉作り、クルミ割り体験、展示解説などを実施した。

日 時：平成30年6月3日(日) 9:00～16:00

参加者：583人

イ フラワースタンプラリー(第9回)

公益財団法人新潟県都市緑化センターなどが主催する「フラワースタンプラリー」に参加し、来場者には抽選で景品(勾玉作りキット・10点)を進呈した。

期 間：平成30年4月14日(土)～6月17日(日)

ウ 花と遺跡のふるさと公園パンフレット

新潟県立植物園・新潟市文化財センター・新潟市新津美術館・新津フラワーランドとともに「花と遺跡のふるさと公園」魅力アップ連携協議会を組織し、公園の魅力と施設を紹介するパンフレット(30,000部)を作成した。

(2) 広報誌・調査研究誌等の刊行

ア 『埋文にいがた』103～106号

刊 行：年4回(6・9・12・3月) 2,200部(各号)

配布先：小・中・高校・大学、市町村教育委員会、図書館、博物館、他関係機関

イ 『年報』

刊 行：年1回 30部・電子版をホームページで公開

配布先：発掘調査事業者、他関係機関

ウ 『発掘調査報告書』

刊 行：随時 300部

配布先：都道府県・県内市町村教育委員会、図書館、博物館、埋蔵文化財関係機関

エ ホームページ・メールマガジン、ソーシャルメディアによる情報の提供

埋蔵文化財センターの催し物や事業内容、発掘現場の様子、「埋文にいがた」などの情報を掲示・配信した。

ホームページアクセス数：22,005件

投稿数：Facebook 74件、Twitter 78件、メルマガ 47件

フォロワー・登録数：Facebook 358件、Twitter 389件、メルマガ 30件

オ 年間パンフレット

埋文センターが行う普及事業を紹介する平成30年度年間パンフレット（20,000部）を作成し、来館者や県内外の博物館等の施設に配付して積極的な広報を展開した。

6 会議等

(1) 評議員会

ア 定時評議員会

日時 平成30年6月18日（月）午前10時から

会場 埋蔵文化財センター 研修室

付議事項 平成29年度事業報告及び決算報告、役員の改選

イ 臨時評議員会

日時 平成31年3月29日（金）

付議事項 役員の選任

※定款第22条（決議の省略）により、文書による同意

(2) 理事会

ア 第1回定例理事会

日時 平成30年5月29日（火）午前9時から

会場 新潟県自治会館 202会議室

付議事項 平成29年度事業報告及び決算報告、役員の推薦、定時評議員会の開催、評議員の推薦、評議員選定委員の選任

イ 臨時理事会

日時 平成30年6月18日（月）

付議事項 理事長及び専務理事の選定

※定款第39条（決議の省略）により、文書による同意

ウ 第2回定例理事会

日時 平成31年3月25日（月）午前10時から

会場 新潟県自治会館 202会議室

付議事項 平成30年度事業計画の一部変更、平成30年度収支補正予算、平成31年度事業計画及び収支予算、個人情報保護規程の一部改正、役員の推薦、臨時評議員会の招集、評議員の推薦

(3) その他の会議等

ア 全国埋蔵文化財法人連絡協議会（全埋協）

総会 平成30年6月14・15日 兵庫県

役員会（1回） 平成30年5月17・18日 福島県

	中部・北陸ブロック連絡会	平成30年10月11・12日	新潟県
イ	関東甲信越静ブロック担当者会議	平成30年12月11日	長野県
ウ	北陸五県協議会	平成30年11月7・8日	富山県

7 埋蔵文化財調査技術の指導及び研修

日々進展している内外の各種情報を共通認識し情報の共有化を図るとともに、発掘調査業務に対して迅速に対応するため、職員研修への参加及び安全衛生研修等を実施した。また、要請に応じて市町村等への発掘調査技術指導等を行った。

(1) 市町村等発掘調査技術指導等

11団体からの依頼で、埋蔵文化財の調査研究（専門研修会講師、調査指導・助言、委員会委員等）、普及（報告、講演等）に関連した事業に延べ12回の協力を行った。

(2) インターンシップ受け入れ

ドイツ・テュービンゲン大学アジア地域文化研究所日本学科の依頼により、下記のとおり留学生2名の受け入れを実施した。

内 容：県埋文センターでの遺物整理復元作業体験、周辺の史跡や施設などの見学。

期 間：平成30年8月6日（月）・7日（火）

(3) 職員研修

ア	文化庁埋蔵文化財担当職員講習会	平成30年8月29～8月31日	岩手県	
イ	全埋協研修会	平成30年10月25・26日	千葉県	
オ	埋蔵文化財専門職員実務研修①	平成30年11月22日	埋蔵文化財センター	
	〃	②	平成30年12月14日	埋蔵文化財センター
	〃	③	平成31年2月14・15日	新潟県庁

(4) 安全衛生研修等

ア	救急法講習	全職員を対象とした救急法の講習
	期 日	平成30年10月26日（金）
	内 容	救急法、基礎講習（三角巾を使ったけがの手当）
	講 師	日本赤十字社新潟県支部 指導員
イ	防災訓練	災害時の行動、消防設備等の使用方法等についての講習・訓練
	期 日	平成30年11月2日（金）
	内 容	通報訓練、避難訓練、非常呼び出し訓練、消化器・消火栓放水訓練
	講 師	新潟市秋葉消防署、新潟ニッタン(株)